



Press Information

VPR17-012

2017年2月13日(月)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン 豊橋市への「ゴルフ GTE」無償貸与を開始

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役:ティル シェア、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、愛知県豊橋市(市長:佐原 光一、以下「豊橋市」)に2月16日(木)より、フォルクスワーゲン初のプラグインハイブリッドである「ゴルフ GTE」を公用車として2台無償で貸与いたします。



今回の無償貸与は、愛知県豊橋市に本社を置くVGJの地域貢献活動の一環として行われます。VGJは、1992年5月に東京都港区から愛知県豊橋市へと本社を移転し、同年10月から世界最大級の自動車専用船が接岸できる専用埠頭、新車整備工場、車両保管庫(カーサイロ)、そして中央部品庫などを備えた国内最大級の規模を誇る「豊橋インポートセンター」の操業を開始しました。以来、日本における全ての正規輸入のフォルクスワーゲン車は、愛知県豊橋市で陸揚げ、そして全国各地へと出荷されており、その累計台数は120万台を越えています。

VGJは、環境負荷が少なく、安全な交通社会の実現に貢献できるモデルを公用車として、今後も継続的に提供していくことで、企業市民の一員として豊橋市へ貢献してまいります。

【「ゴルフ GTE」について】

「ゴルフ GTE」は、コンパクトカーの世界的ベストセラーモデル、「ゴルフ」をベースにしたプラグインハイブリッドモデルです。パワートレインは、1.4リッターのTSIエンジンと電気モーターを内蔵した6速DSGで構成されています。駆動用バッテリーは、外部からの充電が可能なエネルギー容量8.7kWhのリチウムイオンバッテリーを採用しています。これにより電気モーター(E《電気自動車》モード)だけで最長53.1km*走ることが可能となり、日々の公務においては電気自動車としても利用いただけます。また、エンジンと電気モーターを効率よく駆動して走行する「HV(ハイブリッド)」モードでは、23.8km/L*と優れた燃費効率を実現しています。

*: 国土交通省審査値